

# 戦後 70 年、改めて東アジアと日本を考える

第 40 回日本と台湾を考える集い 平成 27 年 5 月 30 日

東洋史家・学術博士 宮脇淳子

## 1 「中国五千年」も「中国人」も、20 世紀に日本に対抗して誕生した言葉である

BC221 年 中原を統一した秦の始皇帝の「秦」が、英語の China と「支那」の語源である。1894～95 年の日清戦争に敗れた清は、1896 年から留学生を続々と日本に派遣した。清国留学生も初めは自分たちの国土を「支那」と呼んだ。ところが「支」は「庶子」、「那」は「あれ」でよい意味ではないので「中国」と言い換えるようになった。1911 年の辛亥革命の翌 1912 年に中華民国ができた後、1918 年にシナ史上初めて「注音字母」という漢字のルビができた。それまで、耳で聞いてわかる共通の言葉は存在しなかったため、漢字は意味が大変重要だったのである。

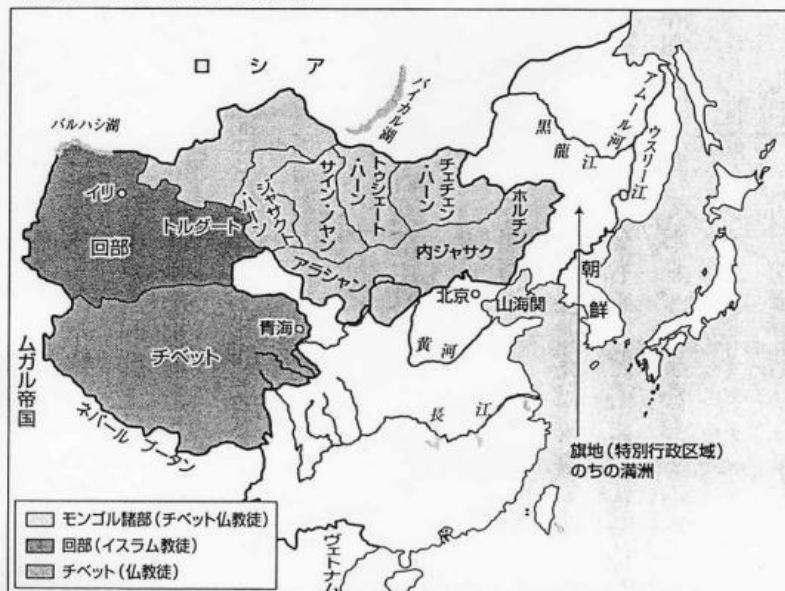
「中国五千年」の出所は、辛亥革命のとき革命派が言い出した「黄帝即位紀元 4609 年」である。これは「神武天皇即位以来の神国日本」の倍は古いという主張で、「黄帝の子孫の中華民族」は、「天照大神の子孫の大和民族」に対抗して創った新しい概念である。

## 2 日本は明治維新で国民国家化に踏み切ったが、清朝と朝鮮は遅れた

国民国家 (nation state) とは、国境に囲まれた国土の中に住む人々が、同じ言葉や同じ歴史や同じ文化を持ち、国民として平等の権利を有するという思想で、18 世紀末のアメリカ独立とフランス革命で誕生した。日本は、1868 年の明治維新以来、西欧列強の植民地にならないため、国民が一丸となって努力し、それまでのシナ文明に由来する一切の制度を放棄して、西欧・北米の制度に全面的に切り替えた。清朝はもともと五種族の連合帝国であるし、朝鮮は階級差が激しく、日本のようにまとまらなかった。日本ほど、この理想にあてはまる国家は、世界上に存在しない。

## 3 清朝 (1636-1912) は、五大種族の同君連合帝国

清朝の最大版図と藩部



清朝は、万里の長城の北で建国され、満洲人、モンゴル人、漢人、チベット人、イスラム教徒の五大種族の同君連合帝国だった。モンゴルとチベットと回部は藩部と呼ばれ、自治を許され、漢人の移住は禁止されていた。彼らは種族ごとに宗教も言葉も法律も違い、満洲語が共通語だった。清朝は我々が考えるような中国ではないのである。

#### 4 中国の近代史は、1840年のアヘン戦争ではなく、日清戦争に敗れたときに始まる

1840年のアヘン戦争でイギリスに負けて、中国の半植民地化と屈辱の近代が始まる、という中国近代史は、1937年の支那事変のあと、中国共産党の正統性を証明するために毛沢東が創り出した。清朝はアヘン戦争のあとも英国を「英夷」と呼んでいるし、国民意識もまだ生まれていない。1895年日清戦争に敗れた清は、下関講和条約で朝鮮の独立の確認、日本に遼東半島と台湾を割譲した。このあと、露独仏の三国干渉で日本から清に還付された遼東半島の旅順・大連をロシアが、ドイツは膠州湾、フランスが広州湾、英国も威海衛・九龍半島を清から租借、列強による植民地化が一举に進むのである。1905年には科挙を廃止し、留学生を官吏に登用する。もっとも多く留学生が派遣されたのは日本で、日本製漢語で書かれた教科書を持ち帰り、近代化が始まる。

#### 5 日清戦争後、朝鮮の支配層はロシアを頼り、朝鮮王が韓国皇帝を名乗る

李氏朝鮮時代の500年間、朝鮮半島は、一割にも満たない両班（ヤンバン）と呼ばれる貴族階級が、中人・常民・賤民・奴婢を支配していた。賤民と奴婢には人権はなかった。貴族は下層階級を人間扱いしていなかったのだから、同じ地域に住んでいたからといって、われわれ朝鮮人という意識を持っていたとは言えない。中人以下は日本のような四民平等の近代化に憧れたが、貴族は特権維持のため最初は清朝に頼り、日清戦争で日本が勝利した後はロシアと組んだ。

1896年 ロシアは、朝鮮王高宗をロシア公使館に移し、親日的改革派を殺害させた。

1897年 ロシア公使館から王宮に戻った朝鮮王高宗が、国号を韓と改め皇帝を名乗る（韓国皇帝）。朝鮮史では常にシナ皇帝を宗主と仰ぎ、一段格下の王号しか持たなかったが、日清戦争で日本が勝利したので、歴史上初めて皇帝を名乗った。韓国は今でも日本天皇を「日王」「倭王」と呼ぶ。

#### 6 日露戦争のときもなお、韓国皇帝がロシア側についたため、日韓併合にいたる

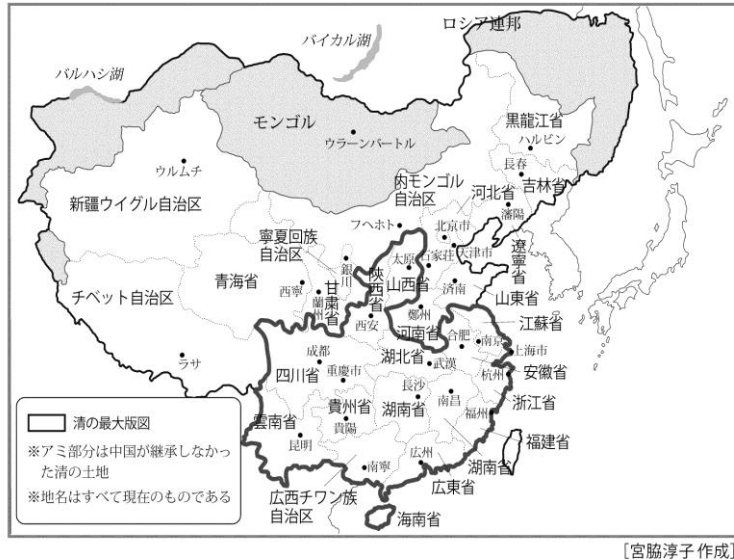
日露戦争直前、韓国皇帝は中立声明を発しようとしたので、1904年2月日韓議定書を調印。8月第一次日露協約で韓国の外交は日本が担当。日露戦争後、1905年7月桂＝タフト条約でアメリカは日本の韓国支配を認める。8月第二次日英同盟でイギリスも日本の韓国支配を認める。11月第二次日韓協約で韓国の在外外交機関廃止。ところが1907年6月高宗がハーグの万国平和会議に密使を送り日本を非難したので、怒った韓国統監伊藤博文は高宗を譲位させた。1909年6月、統監を辞任した伊藤博文が10月ハルビンで暗殺され、翌1910年8月、日本が韓国を併合する。

（1904年から日本が置いた総監府は朝鮮の歳入不足分を補填。1907年度の朝鮮の国家歳入は748万円、必要な歳出は3000万円以上、差額は日本が負担。1908年には3100万円を日本が支出。1910～40年、年平均3.7%の成長、人口増加率1.3%、一人あたり実質所得年平均2.4%増加）

#### 7 中華民国は国民国家でなく統一もない

1911年10月日本の陸軍士官学校に留学した将校たちが清朝に反乱（辛亥革命＝クーデター）。年末17省の代表の選挙で臨時大総統に孫文が選ばれ、1912年1月1日中華民国臨時政府が樹立。清朝は北洋軍閥袁世凱を総理大臣に任命し、革命派を討伐させるが、孫文は清帝を退位させたら大総統の位を譲ると密約したので、袁世凱は6歳の宣統帝溥儀と父の摂政を説得、2月12日溥儀は生涯紫禁城で生活し歳費を支給されるという条件で退位し、清朝が崩壊。袁世凱は日英仏独露

## 辛亥革命で独立を宣言した14省



との間に五国借款を成立させて正式の大総統に就任したが、皇帝になったのを部下に反対され、1916年に病死、中国は軍閥闘争で四分五裂。1924年、軍閥の馮玉祥に退位の際の優待条件を反古にされて紫禁城から追い出された溥儀は、日本租界に逃げ込み、その後、1932年に成立した満洲国の摂政となり、1934年に皇帝となる。

## 8 ロシア革命（1917）とコミンテルン（1919）が、中国の反日ナショナリズムを生む

1917年 ロシア革命、ロシアは日露戦争後に日本と結んだ密約を公表し、中国の反日を煽る。1919年3月世界同時革命を目指すコミンテルン結成。五・四運動が中国最初のナショナリズム。1915年の21箇条要求は、日露戦争後に日本が清と結んだ条約を中華民国に再確認させるものだったが、五・四運動はこれに非難の矛先を向けた。これから日本と中国の関係は180度変わる。日清戦争以来、日本をモデルに近代化に励んできた中国人は、このとき孔子を初め自分たちの過去の文明を一切否定すると同時に、それまで中国の近代化に日本が果たした役割も完全に否定した。

## 9 ソ連成立（1922）、孫文がソ連の工作を受け国民党と共産党が合作（1924）

広東省の客家出身の孫文は、14歳で兄に呼ばれてハワイの教会学校に入ったのが教育の始まり。伝統的な漢文を学ぶ「読書人」ではなく、新思想にかぶれた「文化人」。18歳で香港で洗礼を受けて医学を学び、英国の医師免許を受けた華僑である。彼は日本人の援助で革命を行ったが、すべて失敗、日本人の援助が得られなくなったので、思想的には異なるソ連の工作を受諾した。

1924年 第一次国共合作「連俄（ソ連と提携）・容共（共産党員の加入）・扶助農工」。

1925年 孫文が北京で病死した後、1926年に蒋介石率いる10万の国民党軍が北伐を開始する。

1927年 上海で英米仏日軍が北伐軍と対峙、蒋介石のクーデターで国共合作が破綻する。

## 10 張学良の過去の条約を無視した排日運動が、満洲事変（1931）の原因である

1928年の張作霖の爆死後、満洲の実権をにぎった張学良は、いまや中華民国となった土地から日本人を追い出すため、激しい排日運動を展開した。日本が認められていた土地商租権を、中国侵略の手段であり領土主権の侵害であるとして「懲弁国賊条例」を適用、1929年には「土地盗売厳禁条例」「商租禁止令」など60におよぶ法令を発して、土地・家屋の商租禁止と、以前に貸借した土地・家屋の回収をはかった。最も被害を受けたのは日本人として入植した朝鮮人で、日本の投資に対する保証や見返りなど考えず、ここは中国なのだからすべて置いて出て行けと言うばかり、現地居留日本人の危機感はつり、窮状を打破するには武力による解決もやむなしと考えるに至った。

## 付録：現代中国語に入った和製漢語の一部（『歴史通』ワック出版 2012年7月号）

### ●欧米の語彙をもとに日本でつくられた語

亜鉛 暗示 栄養 遠足 温度 概算 概略 会談 会話 回収 改訂 拡散 活躍 関係  
 観点 間接・直接 寒帯 基準 義務 協会 共鳴 強制 金婚式・銀婚式 緊張 空間 契  
 機 経験 系統 化粧品 原則 現役 現実 現代 効果 高潮 肯定 国教 固定 採光  
 雑誌 作用 時間 刺激 指導 実感 失恋 資料 宗教 集団 出版 常識 承認 進度  
 新聞記者 制限 清算 性能 石油 積極 絶対 接吻 宣伝 総合 促進 体育 体操  
 代表 対象 単位 探検 単行本 電池 伝統 農作業 背景 否定 否認 必要 批評  
 評価 標語 不動産 方式 本質 蜜月 目的 目標 理想 理念 了解 類型 運動 改  
 革 階級 解放 幹部 議員 議院 議会 企業 協定 共産主義・社会主義 業務 共和  
 国 金融 銀行 組合 警察 景気 経済恐慌 軽工業 決算 権威 現金 公民 広告  
 工業 下水道・上水道 高利貸 国税 債権 施行 思想 市長 自治領 指数 事務員  
 実業 資本家 社会 重工業 消費 商業 証券 情報 所得税 人権 信託 進歩 人民  
 政策 生産手段 政党 選挙 総理 代議士 闘争 同志 法人 無産階級 輸出 立憲  
 労働組合 労働者 基地 軍国主義 国際 将軍 退役 領海 領土 冷戦 幹線 航空  
 終点 出発点 乗客 速度 鉄道 電車 電報 道路 飛行機 医学 遺伝 意識 概念  
 科学 化学 学校 学生 仮定 擬人法 客観 教育学 教科書 教養 経済学 形而上学  
 原子 原理 元素 建築 講演 講座 講師 光線 酵素 固体 質量 社会科学 主観  
 進化 進化論 心理学 水素 成分 退化 単元 蛋白質 窒素 抽象 直径 定義 哲学  
 電子 電波 電流 図書館 物質 物理学 平面 方程式 放射 母校 密度 唯物論 要  
 素 理論 倫理学 論壇 論文 論理学 黄熱病 化膿 看護婦 神経衰弱 伝染病 百日  
 咳 病院 保健 演出 歌劇 喜劇 銀幕 芸術 劇場 凶案 展覧会 美術 舞台 漫画

### ●日本語をそのまま採用した語

入口・出口 市場 大型・小型 奥巴桑（おばさん） 海拔 簡単 巨星 金額 権限 公認  
 公立・私立 克服 故障 参観 支配 支部 実験 実績 失効 重点 就任 成員 組成  
 大局 但書 榻榻米（たたみ） 立場 単純 手続 取消 内服 日程 場合 場所 備品  
 広場 服務 方針 見習 明確 流感 財閥 不景気 学会 記号 原作 作者 茶道

### ●古代漢語からとった和製語（欧米の語彙の翻訳語として利用し、古典とは意味が違う）

意義 経費 印象 鉛筆 交際 環境 機関 記録 抗議 節約 分配 気質 気分 規則  
 規範 偶然 計画 現象 交換 主食 消極 条件 信用 世紀 精神 想像 相对 組織  
 素質 知識 道具 同情 能力 発明 反対 美化 悲観 標本 服用 保障 身分 理事  
 文化 文明 予算 階級 綱領 労働 専売 右翼・左翼 共和 主義 生産 輸入 投機  
 演説 会計 自由 憲法 時事 資本 社会 登記 封建 法律 保険 民主 民法 演習  
 革命 侵略 事変 信号 交通 医学 意識 遺伝 教授 博士 具体 科目 経済 学士  
 学府 課程 思想 神経 分析 理性 物理 文学 分子 法則 理論 胃潰瘍 衛生